

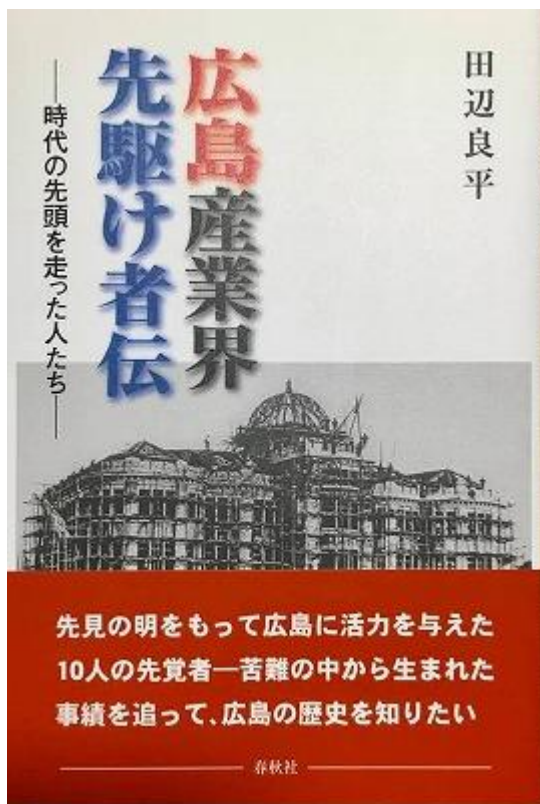
## 「ブックカバー・チャレンジ」

(2020.5.16) Facebook 上に投稿

畠山 清子

第 1 回目 (2020.5.16)

田辺良平『広島産業界先駆け者伝』(春秋社、平成 25 年)



この本は、月刊『経済春秋』誌に連載された「広島政財界人物誌」から戦前の広島経済界を担った 10 名を選び一冊の本とし、出版されたものです。

原爆で焼失した広島文化歴史を掘り起こし、原爆以前の広島歴史を、戦後生まれの私に衝撃的に提示するものです。

伝統工芸品・銅蟲 伊藤琢郎  
殖産興業 岡本与茂一  
広島ガス設立育成 加藤多一  
広島佃煮缶詰の先駆者 楠原政之助  
百貨店「福屋」設立 熊谷直一  
チチヤス乳業 野村 保  
羽田別荘、広島駅弁当 羽田謙次郎  
産業奨励館建設 平尾雅次郎  
レンガ建造・広島市郷土資料館等 横山

好太郎

なお、上記缶詰業の楠原政之助とは、私の祖父であり、今回の出版を縁に以後、田辺良平氏と私との交流が始まる。

## 「ブックカバー・チャレンジ」

(2020.5.20) Facebook 上に投稿

畠山 清子

第 2 回目(2020.5.20)

石井直方『中高年のスロトレ』（日東書院 2015）



本来の趣旨からすれば文学系の本を選ぶべきところですが、“レッツ！ひとりウォーキング”、中国新聞社の取材を受けた流れで(5.20 発行 中国新聞朝刊)、エクササイズ本を選んでみました。

YouTube 東大 TV

「図書館で体を動かそう！

石井直方先生が教える疲れにくい元気な体を作るエクササイズ」

東京大学大学院教授 理学博士 石井直方先生の実技指導を web 体験できます。

ゆっくりした水平移動での“筋トレ”を手引きしてくれます。

## 「ブックカバー・チャレンジ」

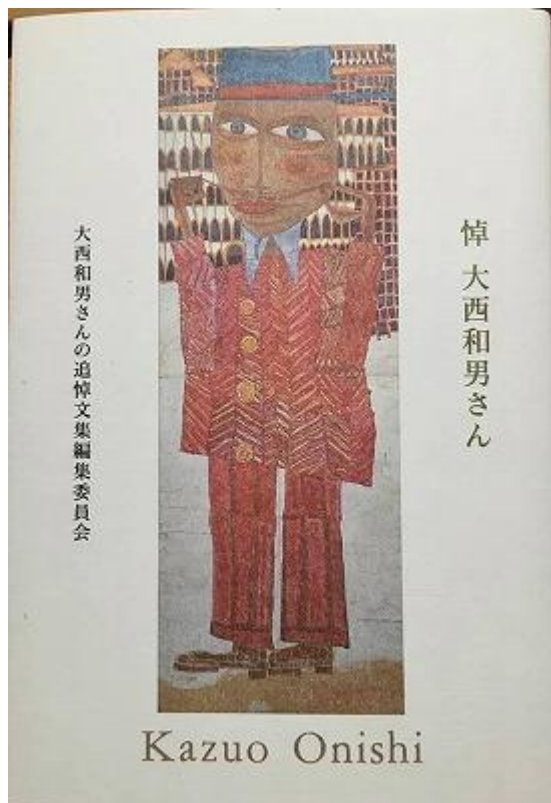
(2020.5.23) Facebook 上に投稿

畠山 清子

第 3 回目 (2020.5.23)

大西和男さんの追悼文集編集委員会 『悼 大西和男さん』

(大西和男さんの追悼文集編集委員会 2013)



日本現代詩史の表舞台に出ることも、名前が記録されることもない一人の稀有な編集者大西和男は、2012年1月、70歳で亡くなりました。

友人でした。

出会いは、生前の草野心平とお話してきた当時ですから30年前となります。

神田神保町にある嵯峨信之が編集長だった「詩学社」の古びた木造家屋の二階から、ここに列挙できないほど多くの現代詩人の作品が大西さんの手から出版されました。

大西さんに連れられて世田谷の新川和江さん、石原吉郎、鎌倉の高見順邸等々を訪問したことを今、懐かしく思い出します。

多くの文化人との交流の場は大西さんの人生そのものでした。

大西さんの傍には、いつも新藤涼子さんがおり、新藤涼子さんの伊豆の別荘、新藤さんの九州の実家やら、また私の家まで遊びに来たりしてとか、それはみんなの青春時代でした。

巻末に、西脇順三郎のカット『大西君』が入ります。